

PICK UP

8/24② 1日東薬生 オープンキャンパスで 体験実験・実習



予約制
定員制限
あり

薬学部は実習を、生命科学部は実験を体験できるプログラム！
ご希望の方は、予約時に「実験・実習ありコース」を選択ください。



定員
各100人×2回

粉薬の調剤 ガウンの着方

粉薬は小児に出されることが多く、2種類以上の薬を混ぜて調剤することもあります。また、患者さんの体重に合わせた薬の量を計算し、1回分ずつ小分けにする必要が有ります。その際、専用の器具を使用しますが、その使用方法も含め体験してもらい、粉薬が患者さんの手元に渡るまでの過程を実習します。

また、様々な病原体が体の中に入ることを防ぐために、手洗いや消毒は有効な手段です。今回、アルコールによる手指消毒の方法（ラビング法）を体験していただきます。さらに、血液や体液、ウイルスなどから医療者の衣類や体の皮膚を守るために、ガウンを装着する場合があります。手指消毒に続き、正しいガウンの着脱方法についても実践していただきます。



定員
各50人×2回

蛍光タンパク質の 分離と観察

計量、ピペット操作、攪拌、遠心分離など、実験に必要な基本操作や各種装置について学び、実際に体験します。蛍光タンパク質は紫外線を照射すると蛍光を発し、「光る」現象が起こります。実習では、このタンパク質の遺伝情報を大腸菌に組み込み、菌の中で作らせたものを材料として、「光る」タンパク質の分離と回収を行います。

